

管内ガス事故の発生状況について

令和6年度
ガス主任技術者会議 配布用資料

経済産業省 北海道産業保安監督部 保安課

令和6年のガス事故発生件数

管内発生件数 8 件（対前年 5 件減）

○製造段階	0 件	死亡	0名	負傷	0 名
○供給段階	6 件	死亡	0名	負傷	0 名
○消費段階	2 件	死亡	0名	負傷	1 名

令和6年のガス事故発生件数(発生原因別)

管内発生件数 8 件 (対前年 5 件減)

製造 0 件 (－ 1)

○経年劣化
0 件 (－ 1)

供給 6 件 (± 0)

○経年劣化
2 件 (± 0)

○その他
4 件 (+ 4)

消費 2 件 (－ 4)

○消費機器内部の不良
1 件 (+ 1)

○継手の接続箇所への負荷
1 件 (+ 1)

令和6年のガス事故発生件数

N O	発生年月日	事故の種類	人身被害			事故概況	ガス工作物	事故発生設備
			死亡	中毒	負傷			
1	1月9日	着火			1	オーブンの修理の際、安全装置のマグネットに取付不備があり、立ち消え安全装置が正常に機能していなかったため、失火によりオープン内にガスが滞留し、再点火操作を行ったところ点火スパークによりガスが着火したものの。	業務用レンジ	R1532
2	1月28日	漏えい・避難				乗用車が一般住宅の壁に衝突し、その際立ち上がり管を損傷したためガスが漏えいしたものの。	灯外内管	硬質塩化ビニル被覆鋼管(25mm)
3	5月12日	漏えい・避難				乗用車が集合住宅の壁及び立ち上がり管に衝突し、その際立ち上がり管の継手を損傷したため、ガスが漏えいしたものの。	灯外内管	エル継手
4	6月17日	漏えい・避難				集合住宅の灯外内管の経年劣化によりガスが漏えいしたものの。	灯外内管	白管 40mm
5	7月2日	漏えい・避難				供給管の経年劣化によりガスが漏えいしたものの。	供給管	管種不明 32mm
6	10月28日	漏えい着火				コンロを使用中に、テーブルを移動したことによりソフトコードの接続箇所にも負荷がかかり、漏えいしたガスがコンロの火により着火したものの。	ソフトコード及びガス栓	ソフトコード(迅速継ぎ手あり)
7	12月23日	漏えい・避難				本管が地盤沈下により下水道管と接触したため、応力により亀裂が発生し、ガスが漏えいしたものの。	本管	ダクトイル 鋳鉄管 200mm
8	12月30日	漏えい・避難				重機による除雪作業中にガス管を引っ掛け、灯外内管の立ち上り箇所及び埋設部を損傷したことによりガスが漏えいしたものの。	灯外内管	ポリエチレン管 30mm

(参考)雪害事故にご注意を！

LPガスを安全・安心にお使いいただくために

雪の重さは大敵！ 雪害事故にご注意を

雪により雪害事故が発生することがあります。
雪下ろしや除雪、落雪による調整器、ガスメータ等の
損傷にご注意ください。

雪害対策をお願いします。

雪下ろし・除雪
による損傷



落雪による
損傷



LPガス設備にご注意を！



雪下ろしや除雪の際は、LPガス設備に衝撃を与えないよう、ご注意ください。



屋根からの
落雪

屋根からの落雪があった時は、ガス設備の確認をしてください。



雪下ろし
による
損傷

雪下ろしの時は、お隣りのガス設備にも注意してください。



ガス設備
周りの
除雪

お願い

緊急時に容器バルブを閉止できる
よう、ガス設備周りの通路を除雪し
ておきましょう。

このほか、LPガス設備の雪害対策についてLPガス販売店にご確認ください。



ガス臭いと感じたら…ガスもれの状況をすぐ連絡

「緊急時連絡先」が「LPガス販売店」に連絡してください。

●点検を受けるまでは、ガスは使用しないでください。



●火気は絶対に使用しないで！マッチやライターを点けたりなど、着火の原因となることは避けてください。

機器の異常を感じたら
こちらへ連絡を

電話番号等をご記入ください。

※「緊急時連絡先」は、あらかじめLPガス販売店にご確認ください。

●LPガス販売店

●緊急時連絡先

令和6年のLPガス事故発生件数(参考)

NO	発生日	事故の種類	人身被害			事故概況
			死亡	重傷	軽傷	
1	1月15日	漏えい				容器交換後の容器と高圧ホースの締め付け不良により、漏えいしたもの。
2	1月25日	酸欠			1	未使用のガス栓が僅かに開いており、そこから漏れたガスにより、消費者が体調不良となったもの。
3	1月28日	漏えい				ガストーブと低圧ホース接続部の接続不良により漏えいしたもの。
4	1月29日	漏えい				雪庇がLPガス供給設備へ落下し高圧ホースを損傷し漏えいしたもの。
5	2月12日	漏えい				設備全体が積雪により埋もれており、雪の重みにより調整器に負荷がかかり、調整ヘッダー一部が損傷し漏えいしたもの。
6	2月13日	漏えい				家庭用ガスコンロの回転式点火ツマミの一方が「消」の位置から「点火」方向へ約45度回転した位置で停止し開いており漏えいしたもの。
7	2月23日	漏えい				配管及び配管継手部分のシールの経年劣化により、パイプスペース内の配管継手部からLPガスの漏えいしたもの
8	3月14日	漏えい				落雪によってマイコンメーターの入口側ユニオンが破損し、当該箇所からLPガスが漏えいしたもの
9	3月15日	漏えい				容器交換時にLPガス容器と高圧ホースに接続不良があり、漏えいしたもの。
10	5月26日	漏えい火災		1	2	イベント用に設置していたコンロ6台の内、1台へ点火を行った際に出火したもの。事故発生時ゴムホースが外れていたとのイベント参加者からの目撃情報があるが、事故発生から警察への届け出に間があり、事故直後の実況見分は出来ておらず、現時点で原因の特定には至っていない。(事故後にホースが外れたのか、事故直前に外れていたかは不明。また、ホースバンドが一部設置されていなかったとのイベント参加者からの証言あり)
11	7月17日	漏えい				当該建物にLPガスを供給するバルク貯槽に対しての充てん作業中に、充てんホースの液側中間ホース絞め部分が破断し、当該箇所からガスが漏えいしたもの。
12	9月20日	調査中				現在、事故原因調査中
13	11月4日	漏えい				容器バルブと集合装置を接続している高圧ホースの長さに余裕がなく、容器交換の度に高圧ホースが集合管を引っ張り、集合装置全体が少しずつ正逆の回転を繰り返したことで、継手箇所の緩みにより、供給設備調整器下の供給管継手(ユニオン)部分でLPガスの漏えいしたもの。(推定)
14	11月28日	漏えい火災				電動ノコギリによる居室パイプスペース内の給水管の切断作業中に液化石油ガスの供給管を損傷したことで、切断時の火花が漏えいしガスに引火して火災となったもの。

ガス事故について

消費者、工事業者に対する

- ・ ガス臭ガス漏れの際の速やかな連絡
- ・ ガス器具の安全な使用方法・日常管理
- ・ 経年管や古くなったガス機器の交換

などの注意喚起と周知を引き続き行っていただきますようお願いいたします。

またガス事故報告につきましては、速報案件でない場合であっても当部への速やかな **1 報（メール、電話）** のご協力をよろしくお願いいたします。